

平成26年度 鳥取大学地域学部入学試験問題

(AO入試)

課題論文

(地域学部 地域文化学科)

(注意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は4ページ、解答用紙は3枚、下書用紙は3枚である。
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙（横書き）に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は必ず持ち帰ること。

次の (A) と (B) の資料をよく読み、近代化と人の幸福の関係について、あなた自身の考えを 800 字から 1,200 字以内で述べて下さい。論述に当たっては、必ず両方の資料について言及あるいは引用を行って下さい。

なお、解答の内容について、特定の思想や価値観から評価することはありません。評価の対象は、近代化による社会の変容と人びとの価値観の変化についての関心の度合いや知識の水準、文章を読み解く力と感性の豊かさ、文章の論理的・一貫性や説得力、日本語の表現・表記法などです。

(*, ** 補足説明は、各資料の末尾に記す。)

(A) 笈次郎『自立社会への道——収奪の 500 年を超えて』(新泉社、2012 年)

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

(B) 瀬谷浩介・NHK 広島取材班『里山資本主義——日本経済は「安心の原理」で動く』（角川書店、2013年）

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

野間美津子 著 野間美津子 著 野間美津子 著

(野間美津子)

文 館 小

(野間美津子 著 野間美津子 著)

(野間美津子)